



ライフサポートファイルの 令和2年4月からの運用開始について

1、「ライフサポートファイル」とは

ライフサポートファイルとは、国や県が推奨しているもので、成長・発達に課題のある子どもが、乳幼児期から成人期までのそれぞれのライフステージで途切れることなく、適切な支援を受けられるように子どもの成育歴や受けてきた支援内容などを記録し管理できるファイルです。

※本市はこれまで他市に先駆け、個別支援計画策定(乳幼児個別支援計画・個別の教育支援計画)に取り組んできましたが、義務教育終了後、成人までを見据えた継続的な運用と効果的な連携方法が課題となっていました。この課題解決のため、ライフサポートファイルという情報共有を可能とするツールを運用し、乳幼児期から成人期に至るまで、子どもと保護者、そして様々な支援者をつなげることを検討しました。

2、情報の内容と関係機関との共有



ファイルされる情報は、健康診断の記録や、病気をした時の記録、医師の診断内容、乳幼児期から学校卒業後までに作成される個別支援計画、放課後の各種サービスの記録の他、子どもに関する様々な情報、さらには就労のための支援経過等です。これらは、医療・保健・福祉・教育・就労にわたるものであり、このファイルを保護者または本人が主体となって活用し、関係機関と共有することで、保護者や本人と支援者が同じ目線・方向性をもって、成長・発達を支援することが可能となります。また、これまで環境が変わる度に何度も同じ内容を伝えなければならなかった、保護者の負担や、支援機関における情報収集のための初回面談等の事務的負担の軽減にもつながります。

3、ライフサポートファイルの構成



① ライフサポートファイル

お誕生の頃の記録

・★子どもの成長や様子などを記録



(表紙)

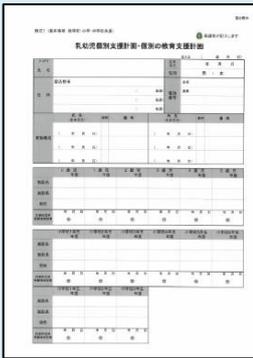


(お誕生の頃の記録)

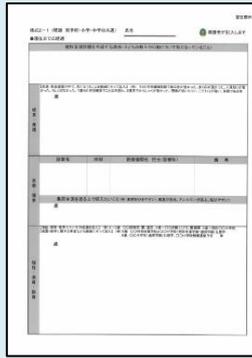


② 乳幼児期から中学生までの記録

※(例)乳幼児個別支援計画や個別の教育支援計画を作成している場合(作成がない場合は、他書式・情報をつづることで対応)
乳幼児個別支援計画・個別の教育支援計画の基本事項(様式1)
経過(様式2-1)、現在の支援サービス利用状況(様式2-2)
願い・子どもの様子(様式3-1)
支援計画(様式3-2)



(様式1)



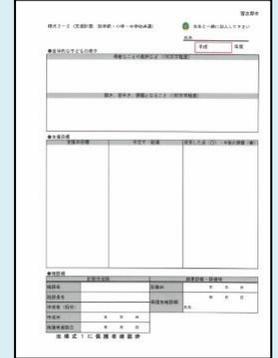
(様式2-1)



(様式2-2)



(様式3-1)



(様式3-2)

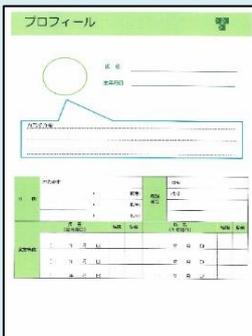


③ 青年期の記録

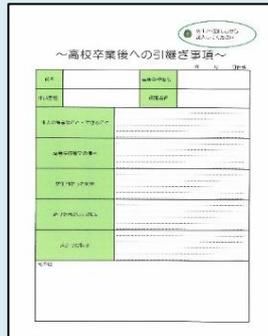
青年期のプロフィール

高校卒業後の引継ぎ事項

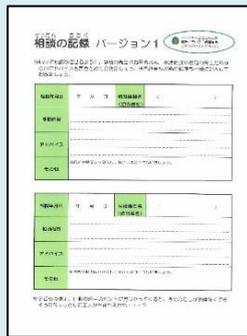
相談の記録



(青年期のプロフィール)



(高校卒業後の引継ぎ事項)



(相談の記録)



④ 成人期の記録

就労に向けて
生活のスタイル
相談の記録

(就労に向けて)

(生活のスタイル)

(相談の記録)



⑤ なんでもポケット

わたしのサポートネットワーク、保護者のサポートネットワーク
受診の記録・★医療機関の初診日、受診日を記入、検査の結果を綴る
年間の記録・★印象に残る出来事やエピソードを記入

(わたしのサポートネットワーク)

(保護者のサポートネットワーク)

(なんでもポケットに入れるもの例)

4、習志野市ホームページからの書式のダウンロードについて

*「ライフサポートファイル」の書式は習志野市ホームページからダウンロードできる予定【2020年4月予定】。

習志野市トップページ ➡ 検索



5、個人情報の保護について

- ・「ライフサポートファイル」は、情報の共有によって、よりよい生活に繋がることを願い作られたものです。個人情報が多く含まれているため、慎重な取り扱いを関係機関に周知します。
 - ・御本人や保護者が許可した関係機関だけが閲覧可能となることを周知徹底します。
- ※コピーをする場合や第三者に情報を提供する場合には、御本人や保護者の承諾が必要です。

6、問い合わせ先

■習志野市こども部ひまわり発達相談センター

7、今後のスケジュール予定

ライフサポートファイルの作成及び運用を令和2年度から実施します。

ファイルの有効的な活用を推進するために、保護者や関係機関に対する学習会など、定着に向けた取り組みを実施し、一人ひとりの子どもが安心して生活できる重要なツールとなるよう長期的な運用に取り組みます。

令和2年度	内容	ねらい
4、5月	スターターセットと啓発チラシの配布・説明を行い、保護者と保育所・幼稚園・こども園・小中学校・事業所への周知を図る	保護者・保育所・幼稚園・こども園・小中学校、各事業所等関係機関との連携
6～7月	ライフサポートファイル作ろう会（※申込制・託児付き） ・ライフサポートファイル作成、活用について ※ライフサポートファイルの作成を精力的に行っている方を講師にお招きします。 ・その他	ライフサポートファイルの作成や活用方法を学ぶ、あわせて周知も図る 保護者同士の顔合わせ、仲間づくりも実施
8月	（発達支援研修公開講座）	市民250人程度が参加する既存事業「発達支援研修公開講座」の参加者向けにライフサポートファイルの周知を図る
11～12月	ライフサポートファイル作ろう会（※申込制・託児付き） ・ライフサポートファイル作成、活用について ※ライフサポートファイルの作成を精力的に行っている方を講師にお招きします。 ・その他	ライフサポートファイルの作成や活用方法を学ぶ、あわせて周知も図る 保護者同士の顔合わせ、仲間づくりも実施
3月	次年度に向けた、保護者や保育所・幼稚園・こども園・小中学校との調整	事業の振り返りを行い、保護者・保育所・幼稚園・こども園・小中学校、事業所・協力団体との情報共有を図る

※「習志野市障がい者地域共生協議会（児童部会）」と協働実施

※保護者・保育所・幼稚園・こども園・小中学校の要請によるものは随時実施

8、連携機関

習志野市障がい者地域共生協議会(児童部会)※通称:ならとも
学校教育部指導課・健康福祉部障がい福祉課

9、終わりに

今後も一人ひとりの子どもが自分らしく成長できるために、関係各部署が連携し丁寧な支援が可能となるよう、ライフサポートファイルの周知の徹底及び活用の推進に努めてまいります。